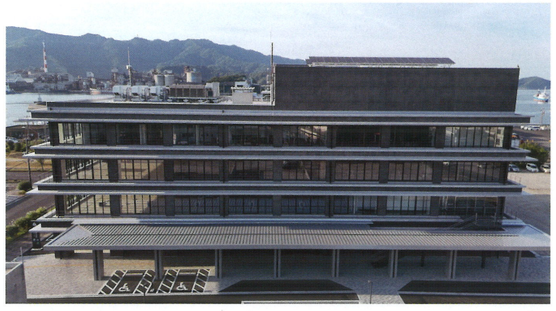
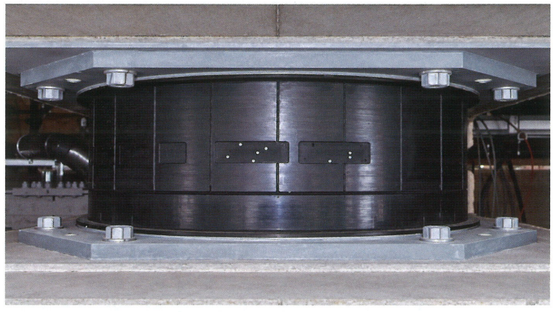
市民の安全・安心を守る庁舎



地震や津波に対しても庁舎機能を維持できるよう、柱頭免震構造による鉄筋コンクリート造で高い耐震性能を確保



津波による免震装置の機能損失を避けるために、一階柱の上部に装置を設置し、地震による揺れが直接建物に伝わりにくくする柱頭免震構造

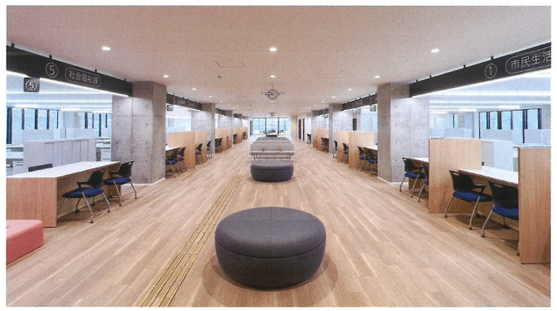


津波避難ビルとして、1,000人超の一時避難場所を確保する防災拠点機能を兼ね備えた建物



３日分の備蓄品や非常用発電機設備の燃料、上水、雑用水などの確保と緊急汚水槽を設置

市民サービスの拠点となる庁舎



市民の利用が多い窓口部門を２階に集約し、市民生活に関わる主な手続きはワンフロアで完結



教育委員会を新庁舎に集約し、行政事務の効率化とサービス向上を図る



ユニバーサルデザインに配慮された庁内

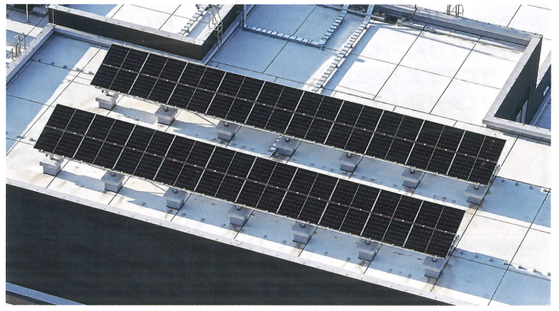


将来の組織改編に柔軟に対応できるレイアウト

経済性に優れ将来に負担をかけない庁舎



遮熱効果の高いガラスと夏場の日差しを遮る庇（ひさし）は、空調負荷を抑制



ＬＥＤ照明や人感センサー、太陽光発電、高効率型の空調・換気機器の設備等を導入し、省エネ化を図る

市民が協働しまちづくりの拠点となる庁舎



庁舎と一体整備された地域子育て支援センター（１階）



保健センター機能を有する市民交流室（２階）



庁舎と社会福祉協議会の間に雨天時でも行き来しやすいよう屋根を設置



市民が集える市民交流スペース（4 階）

議場





議場の傍聴エリアの高さを低くし、議会がより近くで視聴できる空間（4 階）